

授業科目	* 地域母子保健				単位	1		
履 修	必修	関連資格			ナンバリング	MI21210J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP2-1 DP3-1 DP4-1 DP4-2			
担当教員	伊藤 直子							
授業概要	<p>本講義では、助産として地域で母子保健を推進する上で必要な母子保健行政の仕組みや制度、社会資源、保健医療関係職種との連携等について解説する。</p> <p>また、今日の動向をふまえ、周産期におけるメンタルヘルス、虐待予防やグローバル社会における活動について解説する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>1. 地域母子保健の仕組み、施策やサービスについて説明できる。(DP1-1)</p> <p>2. 地域において、多様な状況にある対象者のニーズや支援について説明できる。(DP1-1、DP2-1)</p> <p>3. 地域における母子をとりまく課題を包括的に捉えることができる。(DP1-1,DP2-1,DP3-1、DP4-1,DP4-2)</p> <p>4. 地域母子保健活動における多職種との連携について説明できる。(DP1-1,DP2-1,DP3-1、DP4-1,DP4-2)</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	100	0	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			50				50	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			20				20	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			10				10	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			10				10	
態度(DP4-2)			10				10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
地域母子保健の複数の事象について、学生が達成すべき行動目標1～4について説明し、検討することができる。				地域母子保健の一つの事象について、学生が達成すべき行動目標1～4について説明することができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)

1	地域母子保健の概念・意義について意見交換し、地域における助産師の役割について意見交換を行う。(伊藤)	講義 グループワーク	予習:地域における母子の現状について情報を集めて講義に臨む。	予習 90
2	地域母子保健の動向と課題について解説し、意見交換を行う。(伊藤)	講義 グループワーク	復習:地域母子保健の意義や課題について整理しておく。	復習 90
3	日本の母子保健の仕組みや制度、社会資源について解説し、意見交換を行う。(伊藤)	講義 グループワーク	復習:母子保健の仕組みや制度、社会資源を整理しておく。	復習 90
4	今日的課題(周産期におけるメンタルヘルスケア)について解説し、これからの母子保健活動の目指すものについて意見交換を行う。(伊藤)	講義 グループワーク	復習:今日的課題について、個人でさらに学修を深める。	復習 90
5	今日的課題(虐待予防)について解説し、これからの母子保健活動の目指すものについて意見交換を行う。(伊藤)	講義 グループワーク	復習:今日的課題について、個人でさらに学修を深める。	復習 90
6	北九州市における母子保健の現状と動向、対策について解説する。(外部講師)	講義 グループワーク	復習:北九州市の母子保健対策について整理しておく。	復習 90
7	グローバル社会における地域母子保健活動の現状と課題、対策について解説する。(外部講師)	講義 グループワーク	復習:グローバル社会における地域母子保健活動について整理しておく。	復習 90
8	地域母子保健活動における多職種連携と助産師の果たす役割について、解説し、意見交換を行う。(伊藤)	講義 グループワーク	復習:多職種連携及び助産師としての役割について整理しておく。	復習 90
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	看護師課程で学修した保健医療福祉行政論の知識及び国民衛生の動向から母子保健の現状を確認しておく。			
テキスト	助産学講座9地域母子保健・国際母子保健 医学書院			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中、随時紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	地域母子保健について、授業で触れた内容以外においても、講師に問題提起し、主体的に授業参加することを期待します。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	助産師として活動される皆さんには、理想的レベルの達成を期待します。 実習終了後提出された最終レポートで、達成度評価を行います。 なお、提出されたレポートについては、評価コメントを記し、返却します。			

